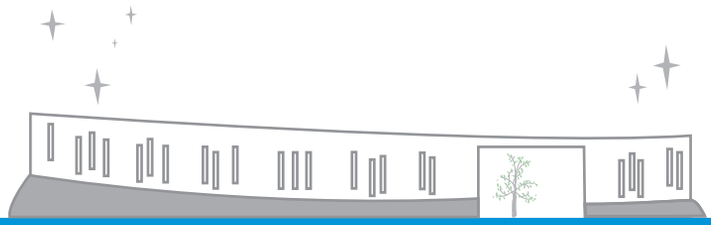
南極・北極科学館
Polar Science Museum

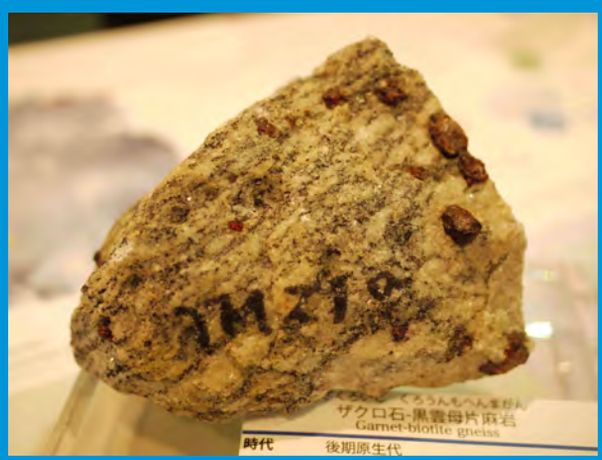
今月の展示PickUp!

こんげつ の てんじ ぴっくあっぷ



2014年1月号

今月のテーマは、「南極の岩石」です。



今月は「南極の岩石」を紹介するよ！
紹介してくれるのは、外田智千（ほかだ　ともかず）さんです。

南極大陸は、大部分を氷に覆われていて、岩盤が出ているのは地表の約2%程度にすぎません。しかし、そのわずかに露出する岩盤には地球の歴史の46億年間の秘密が隠されています。南極大陸は、今から約6～5億年前のゴンドワナ超大陸の形成の時期に、それまでにできていた小さな大陸が集まって互いに衝突してできました。南極大陸の岩盤、特に日本の昭和基地のある東南極には、約5億年前の大陸衝突の痕跡を記録した高温の変成岩や火成岩が多く見られます。

外田さんはどんなお仕事をしているのですか？

南極の岩盤をハンマーを片手に歩き回って、岩石の種類や特徴を調べます。持ち帰った岩石試料を偏光顕微鏡などで観察し、分析装置で化学分析や同位体分析をします。そうしたひとつひとつのデータを丹念に解析して、地球の内部でおきている現象や南極大陸や地球の歴史を探るための研究をしています。

大学共同利用機関法人　情報・システム研究機構　**国立極地研究所**
〒190-8518　東京都立川市緑町 10-3
南極・北極科学館：**042-512-0910** ／広報：**042-512-0655**

国立極地研究所
大学共同利用機関法人　情報・システム研究機構